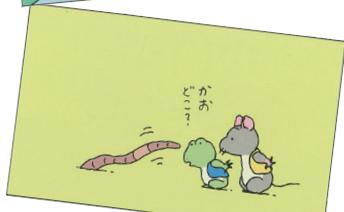


いわむらかずおの
ポケット版

かんがえる カエルくん

ーなにかんがえてるの？ー



「かんがえるカエルくん」
福音館書店
講談社出版文化賞絵本賞受賞

脚本◎いわむらかずお
鈴木龍男
演出◎横山あさひ
音楽◎萩 京子



「考えること」の大切さ いわむらかずお

カエルくんはいつも考えています。そんなにむずかしいことを考えているわけではありません。こどもたちがときどき不思議に思う、空はどこから空なの?とか、心はどこにあるの?といった素朴な疑問です。

しかし、そんな疑問をカエルくんやネズミくんやこどもたちと一緒に考えていくと、実はそのなかに、生きるということにとって大切な、命のしくみの基本的な原理がひそんでいることに気づくのです。

「なぜ?」「このみち、だれのみち?」
「ハハハねどりにあるの?」
知りたいことがいっぱい



●一九三一（昭和六年、革新の意
気に燃える若い歌舞伎俳優たちが創
立。戦後は廢墟の中、青少年劇場運
動を起こして全国を廻り、感動と勵
ましを届けた。二〇二五年には創立
九四周を迎える。）

「考
え
て
い
る
」短
い
詩
的
な
会
話
が
や
が
て
自
然
に
歌
に
な
り
、素
朴
な
動
き
に
な
る。
小
学
校
の
低
学
年
の
音
楽
や
図
工
で
作
る
手
作
り
樂
器
の
延
長
の
よ
う
な
樂
し
い
樂
器
た
ち
の
伴
奏
が
そ
れ
を
盛
り
上
げ
て
い
る。
現
代
っ
子
に
ぜ
ひ
浸
つ
て
ほ
し
い
雰
囲
気
だ。